

vol. 05
2011
SPRING

Liberty

福原学園広報誌【リバティ】

九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学

理事長メッセージ

想い新たに。

特集① 学部長メッセージ

諸君へ。 *message for students*

特集② *VOICE* 在学生メッセージ

Progressive Professors

九州共立大学
スポーツ学部スポーツ学科

藤井 均 准教授

九州女子短期大学
子ども健康学科

矢野 洋子 教授

Active student's Report

九州共立大学 スポーツ学部スポーツ学科

大熊 亜希さん

九州女子短期大学 初等教育科(現 子ども健康学科)

津田 あゆみさん

The Brilliant Days

ふと、思い出のアルバムを開いて



【九州共立大学の正門／昭和45年】

時の流れとともに変わってゆく風景は、
時代の進化を具現する。

だが、自己の心に誓った思いは揺らぐことがない。

志は根を張り、芽を出し、やがて大輪の花を咲かせる。

信念が不変であり続けることもまた、進化である。

昭和45年3月、九州共立大学の正門（現在の東門）に、

2期卒業生により「自律処行」の碑が建立された。

この門に幾多の学徒が集い、夢を膨らませ、巣立って行った。

学園で培った知識、技術は、

やがて時代を動かす原動力となる。

未来を創造するのは、進化を促すものは、

紛れもなく、変わらず受け継がれる建学の精神。

今日もまた、明日をめざす夢たちが、門をくぐる。

Liberty

福原学園広報誌【リバティ】

九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学

vol. 05
2011 SPRING

事務局：福原学園 法人事務局 総務部 総務課

T E L：093-693-3083

U R L：http://www.fukuhara-gakuen.jp/

発 行：学園広報委員会

発刊日：平成23年4月1日

origin of Principle
「自律処行」の源流【第3回】

剛の志を持ち、
柔の道を究める。

〈理事長メッセージ〉
思い新たに。

■特集-1 03

学部長メッセージ

諸君へ。

message for students

■特集-2 08

VOICE
在学生メッセージ

■Progressive Professors

Vol.9 12

九州共立大学
スポーツ学部スポーツ学科

藤井 均 准教授

Vol.10 14

九州女子短期大学
子ども健康学科

矢野 洋子 教授

■Active student's Report

Vol.7 16

九州共立大学
バレーボール部キャプテン

大熊 亜希 さん

Vol.8 18

九州女子短期大学
バスケットボール部マネージャー

津田 あゆみ さん

■Liberty TOPICS 20

リバティ・トピックス

■From OB&OG to you 21

贈る言葉、送る想い



Liberty
福原学園広報誌[リバティ]
九州共立大学／九州女子大学／九州女子短期大学

vol 05 2011 SPRING

Origin of Our Principle

「自律処行」の源流

福原学園の学是「自律処行」は、創設者・福原軍造の熱い想いが生みだした箴言である。

彼がめざした真の教育とは何か。

“建学の人”の横顔とともに、かつての日々を振り返る。



柔道着は、創設者・福原軍造のもうひとつの正装だった。身をもって文武両道を貫き、後に続く者たちをその姿で叱咤激励した。対峙するものを真っすぐに見つめ、理解し、柔軟に対処する術を身につけていた。

生き方を見せた。
言葉だけではなく、
頂をめざすその姿からも人は学ぶ。
己の理想を見据え、一心不乱に進んだ。
道を拓くのは、濃密な時間と弛みのない鍛錬。
柔道範士10段。
福原軍造がその高みを極める道程には、
些かの気負いも銜いもなかった。
福岡県鞍手郡西川村、
六ヶ原一帯の山野が遊び場だった。
風、草、木、土、石、空……。
寡黙な道場は、ありのままの自然で包み込み、
いつしか軍造の心身を鍛えた。
幼少の経験により、摂理は血肉となった。
すべてを跳ね返すのではなく、
すべてを受け止め、時代の流れを読み解く。
自然体の文武両道で幾多の試練を乗り越える。
そして、強くなれば強くなるほど、優しくなった。
英国のある哲学者は言う。
凡庸な教師はただしゃべる。
良い教師は説明する。
優れた教師は自ら示す。
そして、偉大な教師は心に火をつける。
福原軍造の魂は、これからも
学園に集うすべての人々の心に
火を灯し続けるだろう。

剛の志を持ち、
柔の道を究める。

諸君へ。Message for students

Chigusa Kamachi

九州女子短期大学に
「子ども健康学科」が
誕生しました。

Message



◆九州女子短期大学 部長 蒲池 千草

主要担当科目は、看護学、専門総合演習、修了研究、卒業研究。ふだんの楽しみは、近所をブラブラ歩く散歩。庭の花や木をながめ、折尾の自然を楽しんでいます。現在、1日に1500キロカロリー・生野菜350g、一万歩目標を4年間継続中です。

新入生の諸君、ご入学おめでとう。

これまで皆さんを力強く支え、温かく見守ってこられた

ご家族の方々にも、心からお祝いを申し上げます。

また、学生生活を謳歌している在学生もそれぞれに進級し、

新しいステップへと踏み出したことでしょう。

4月はすべての人々にとって、節目の季節です。

いくつもの節目を経て、人も植物も大きく逞しく美しくなります。

そして、人間にとっていちばん大切なものは、

植物にとっての根っことも言える“志”です。

根があり、幹があり、枝があり、花が咲き、実がなります。

学生の諸君には、自らの将来を見据えた志をしっかりと持ち、

迷うことなくこの一年を突き進んで、実り多きものにして欲しいと思います。

福原学園は、学生諸君の情熱を受け止め、

最良の方向に導く教授陣をはじめ、

先進の設備と体制で全力を挙げてサポートします。

各大学においては、創設者福原軍造が定めた建学の精神

「自律処行（自らの良心に従い、事に処し善を行う）」に基づき、

人間教育を基調として、それぞれがめざすライフステージに応じた

教育を推進しています。

今年度は九州女子短期大学に「子ども健康学科」を新設しました。

これは、時代の趨勢から、子どもの豊かな成長と

心身の健康の増進を支援する保育者・教育者の養成が

必要であるとの判断によるものです。

新しい時代を創造していくのは不変の志です。

私は、理事長として、そして学長として、本学園の教職員共々、

学生が有意義なキャンパスライフを送れるように全力で支援し続けることを

保護者の皆様にお約束いたします。

学園はひとつです。本年度も皆様のご理解とご協力を仰ぎながら、

九州共立大学、九州女子大学、九州女子短期大学の

新たな歴史を創って参りたいと思います。

学校法人福原学園 理事長

九州共立大学 学長 九州女子大学・九州女子短期大学 学長

福原 弘之

PROFILE

1941年生まれ。福岡大学経済学部卒。1964年八幡西高等学校（現自由ヶ丘高等学校）に教諭として赴任。民間企業の経営者を経て、2004年学校法人福原学園の常務理事に就任する。翌年、副理事長となり、あわせて九州共立大学と九州女子大学・九州女子短期大学の副学長を兼任。2007年、福原学園理事長に就任した。2008年、九州共立大学の学長となり、2010年九州女子大学・九州女子短期大学の学長となる。

全日本社会人体操連盟副会長、九州体操協会会長、福岡県体操協会会長、福岡県レスリング協会会長、私立大学協会九州支部監事。趣味はゴルフ、野球、スポーツ観戦。

1 学科構成の目的

これまでは養護教育・初等教育の2科と専攻科養護教育学専攻で構成されていましたが、本年度から「子ども健康学科」の1学科構成となります。子どもを取り巻く現代の環境に対応できる保育・教育現場に必要な実践力を身につけることが狙いです。新しい学科では、「子ども」「保育」「健康」の各分野の基礎的内容を共通に学びつつ、発達支援領域（特に保育士と幼稚園教諭になるために必要な科目群）、健康支援領域（特に養護教諭その他医療関連職種に就くために必要な科目群）のいずれかに軸足を置きながら、各自の進路に合わせて学びを深めていきます。子ども健康学科は、社会的なニーズと学生の情熱に応えます。

子どもの“発達”と
“健康”をサポートできる
実践力を修得



子どもを取り巻く環境は大きく変化しており、これまでの以上に子どもの「こころ」と「からだ」を考える新しい保育、教育の実践が必要になってきました。子ども健康学科では「子ども」「保育」「健康」を主軸に「子どもの発達支援領域」および「子どもの健康支援領域」に関する幅広い知識と技術を楽しく学ぶことができます。そして学生の進路に必要な幼稚園教諭、養護教諭、保育士等の免許・資格の取得が可能です。

実践力育成のために教育実習、保育実習、病院実習、幼稚園・企業への職業体験を実施していますが、これらの実践学習は少人数制で修得できるように工夫しています。また、社会人としての教養や協調性、理解力、的確な判断力を育み、学生一人ひとりの将来の人生設計を可能にする「キャリア教育」を1年次から2年次まで一貫して行っています。

入学してくる皆さんがこの自由な新風の中で、のびやかに学習でき、子どもたちの豊かな成長・発達と健康増進をしっかりとして支援する保育者・教育者になれるように応援いたします。

〈理事長メッセージ〉
新しい
想いに。
新たに。



Hiroshi Yokogawa

Message

考え抜く力、
前に踏み出す力、
チームワーク。

新 入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生の皆さんも、気持ちを新たに勉学に励みましょう。

経済学部は、「個性を磨き、学んだ知識を実践に生かす切実な社会人基礎力」の獲得です。まず入学後1年間は経済・経営の垣根を取り払って自分の目標を発見します。2年生から9つのコースで専門を学びますが、専門を深く学びながら4年間を通して、「基礎学力を鍛える学びの場」で考え抜く力を、「体験型の学びの場」で前に踏み出す力を、そして「目標達成のチャレンジを支援する学びの場」でチームワークを育てます。各教員はキャリアアドバイザーとして、4年間、少人数教育でいねいに学生をサポートしますので、多くの学生が資格取得試験等で成果を上げています。難関の税理士試験の2科目合格者、旅行業務取扱管理者（国内）合格者、公務員試験合格者、北九州学生プレゼン大会優秀成績者などが続々育っています。さあ、あなたもあとに続きましょう。

◆九州共立大学 経済学部長
横川 洋

経済学部では「誰にでも伸びしろを大きく伸ばす教育」「自分を失わずに誰とでもコミュニケーションできる能力が自然に身に付く教育」を行い、「リーダー」を育てます。大切な4年間、目標に向かって明るく張り切って過さず、そして。

社

会生活やスポーツ競技で、些細な事がきっかけになり、これまでとまったく違った流れになることがあります。水が自然に抵抗の少ない方に流れるように、人も、経験や知識を基に、この変化に対応する能力を潜在的に持っています。大学は、現代社会と未来への方向性、すなわち「流れを読み」、「流れを捉え」、「流れに乗る」能力を発見し、磨きをかけるところでもあります。授業で多くの知識を修得し、キャンパスライフで人とのつながりを体験し、多くの人から指導を受け、社会の海を渡る航海技術を身につけてください。

現代社会では、ますますスポーツ学を学ぶ意義とスポーツの役割が大きくなっています。スポーツを通じての人材育成、人間教育、健康づくりへの貢献、また、スポーツ競技力向上を目指した新たな潮流が発生しています。大学は、社会の要請とみなさんの希望に応えることのできる場所です。スポーツ学を学び、スポーツを楽しむながら、こころ豊かな人、リーダーシップを発揮できる人を目指し、チームワークでがんばりましょう。スポーツを愛するみなさんとの出会いを楽しみにしています。

PROFILE

◆九州共立大学 スポーツ学部長
宇野 美津夫

専門は、流体力学。『スポーツ学概論』『スポーツ統計学』『スポーツ流体力学』他の授業を担当している。モットーは「心にはいつも喜びをもって、時間を楽しみながら」。



Mitsuo Uno

Message

“流れを読み”
“流れを捉え”
“流れに乗る”

Message

Kazuko Kojo

知識を身につけ、
友情を育み、
夢に向かって
自己実現を。

◆九州女子大学 人間科学部長

古城 和子

専門は教育心理学で、学校心理学、心理測定法等も担当している。北九州市次世代育成行動計画策定懇話会前期では副座長、後期では座長を務め、“元氣発進!子どもプラン”の策定に寄与している。

今 春、新入学生の皆様方を人間科学部の一員としてお迎えし、4年間共に学ぶことができることを教職員一同、心から嬉しく思っております。

人間科学部は学是“自律処行”のもと、文化に関連する学問領域と人間の発達に関わる学問領域において高度な専門的教育・研究を行い、国際感覚と幅広い教養を身につけ、高度な専門性を持って地域社会に貢献できる人材を育成することを目標にしています。その中でも、人間発達学専攻は多様な人間の発達及び対人援助について専門的知識と技能を身につけ、発達諸問題に対応できる柔軟で創造的な人材の育成を、人間基礎学専攻は幅広い教養に併せて心理学・日本文化及び情報処理等に関する実践的能力や免許・資格を有する人材の育成を目指しています。

本学では、一人ひとりの個性を大切にし、それぞれの可能性と魅力を充分に発揮できるよう応援し、見守っていきます。学生時代に高度な専門的知識や技能を身につけるとともに、生涯の宝となる友情を育み、自分の夢に向かって自己実現することを切に願っております。

PROFILE

も少なくありません。また、時間にルーズな人はどうでしょう。時間は人間の価値をも決める尺度になりうるのです。家政学部では女性の社会進出をサポートする多くの免許・資格を取得できます。人間生活学科では生活を科学的な視点で捉え、ライフスタイルを創造します。栄養学科では食と栄養のエキスパートになり、管理栄養士をめざします。専門教育で得る知識はかけがえのない財産です。あなたが社会に巣立っていくまでの時間を有意義に使い、自らを磨きましょう。時間は過去に戻らない……

Message

Masaki Miyake

時間は
すべての人が
もっている宝物。

◆九州女子大学 家政学部長

三宅 正起

専門は、食品科学、食品工学。「食品学／実験」「食品機能論」他の授業を担当している。信条は、誠実な心でたゆまぬ努力をする学生に報いることだという。

PROFILE

Noritomo Tasaki

Message

学ぶ喜びを
再び実感
して欲しい。

◆共通教育機構長

田崎 徳友

専門は比較教育学で、主としてフランスを対象にその教育改革政策を研究している。モットーは、「教えるとは、希望を語ること」。

PROFILE

勉 「強」とか「学ぶ」というと、嫌いなことを強いられると思う人が少なくないかも知れません。知らなかったことが分かるようになる、できなかったことができるようになる。それは大きな喜びであり、勉強は本来楽しいことです。しかし、成長のうちにこの喜びを忘れることがあります。人間は知的好奇心に満ち、いろいろなことに挑んできました。皆さんもそうだと思います。大学は、知的好奇心を持ち積極的に関われば、それに応え満たしてくれるところです。この学ぶ喜びを在学中に再び実感して欲しいと願っています。共通教育機構は、どの専門に進もうともその基礎となる共通の教育を担当しています。それは教養教育とか一般教育とも呼ばれ、本学では人文科学や社会科学、英語や中国語などの外国語、芸術、健康・自然科学、キャリア支援科目などからなっています。このうちキャリア支援科目では、授業「キャリア・デザイン」を全学共通に展開し、大学教育へのスムーズな導入教育を行いつつ、「大学で学ぶこと」と「社会で働くこと」との関わりなどについて少人数クラスでの授業を行います。そこで学ぶ楽しさを体得しながら、社会に出て活躍できる力を身に付けてもらいます。この九州女子大学で知的好奇心をいっそうふくらませ、その探究をおとして、グローバル化した現代社会を邁進する基盤を築きましょう。みなさんの若い力と希望に心から期待しています。

VOICE

在学生のメッセージ

夢を見つけ、追いかけて、
近づく場所。
大学生活を謳歌する声を聴け。

Liberty 08 [1/54]

4月。大いなる期待を胸に新しいキャンパスライフが始まる。自己を見つめ、友と語り、知識を身につけ、知恵を育む。この場所は、めざした夢に確かに近づいているという実感をもたらす。将来をサポートする学園の熱い想いが息づいている。在学生の真剣なまなざし、爽やかな笑顔、しっかりとした語り口は、なによりの証。描いた夢を確かむ自信、大学生活の魅力、新入生へのアドバイス……。人生の貴重なひとときを謳歌する個性あふれる先輩たちが、自身の夢と新入生へのメッセージを語る。



MESSAGE

分からないことがあっても、先生や先輩が、貴重なアドバイスをしてくれる和気あいあいの大学です。きっと思い出に残る学生生活になります。

生徒のことを
いちばんに考える
先生になる。

九州共立大学
経済学部 経済・経営学科2年
横田 智子さん（岡山県 就実高等学校出身）

スポーツを通して
みんなに慕われる
保健体育の先生になる。

九州共立大学
スポーツ学部 スポーツ学科4年
〈女子バレーボール部〉
川崎 美菜さん
（京都府 洛西高等学校出身）

MESSAGE

大学4年間は、時間には余裕がありますが、何となく過ごしているとあっという間です。メリハリのある生活を心がけ、夢に向かって頑張ってください。

視野を広げて
さまざまな国の人々と
関わる仕事に就きたい。

九州女子大学
人間科学部 人間文化学科2年
〈文化文芸部〉
船越 景子さん
（福岡県 八幡中央高等学校出身）

MESSAGE

高校のときより自由な時間がたくさんあるので、それをいかに有効に使うかが大切。目標を立て、勉強・遊びを上手く両立して、有意義な大学生活を。

市役所に就職して
スポーツを通じて、
地域を活性化する。

九州共立大学
スポーツ学部 スポーツ学科2年
〈CAREサークル〉
米積 歩さん
（鹿児島県 川内高等学校出身）

MESSAGE

将来どうしたいか、何になりたいかを、できるだけ早く明確にして、大学4年間に有意義なものになるように頑張ってください。

自分の技術を磨き、
まわりに頼らない
人間になる。

九州共立大学
経済学部 経済・経営学科1年
〈全国簿記大会日商2級の部優勝〉
濱口 祐さん
（鹿児島県 神村学園出身）

MESSAGE

第一印象は、思った通りの楽しい大学でした。遊ぶときは遊び、集中するときは集中するといったメリハリのある充実した毎を送りましょう。

水泳選手を育てて
チーム北島のような
強い集団を作る。

九州共立大学
スポーツ学部 スポーツ学科4年
〈筑波大学大学院合格〉
橋富 達也さん
（佐賀県 佐賀北高等学校出身）

MESSAGE

この大学には思いきりスポーツに打ち込める環境がそろっていて、将来進む道の選択肢も多彩です。いろいろな可能性を広げてください。

子どもたちが、
「学校は楽しい!」と
思えるような先生になる。

九州女子大学
人間科学部 人間発達学科3年
〈手話サークル〉
奥村 侑佳さん
（福岡県 宗像高等学校出身）

MESSAGE

人間発達学科では、ボランティア活動などに積極的に参加することで、多くを学べます。講義だけでなく実践することで新たな発見があり、とっても充実しています。

取得可能免許・資格

※選択したコースや履修状況によっては取得できない資格があります。

九州共立大学

経済学部【経済・経営学科】

- 経済戦略コース
- 金融コース
- 国際・地域経済コース
- 環境・産業マネジメントコース
- ビジネスコミュニケーションコース
- スポーツビジネスコース
- 経営管理コース
- 会計・情報コース
- 起業・後継者コース

【取得可能資格】

中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(商業、地理歴史、公民、情報)/ビジネス実務士/上級ビジネス実務士/情報処理士/上級情報処理士/プレゼンテーション実務士/環境マネジメント実務士

目指す資格

日商簿記検定(3級、2級、1級)/イベント検定/ファイナンシャルプランナー/旅行業務取扱管理者(国内・総合)/販売士/ISO内部監査員(環境、品質)/宅地建物取引主任者/中小企業診断士

スポーツ学部【スポーツ学科】

【各コースでの主目標資格】

- スポーツ教育コース
中学校教諭一種免許状(保健体育)/高等学校教諭一種免許状(保健体育)
- 健康フィットネスコース
健康運動指導士(受験資格)/健康運動実践指導者(受験資格)
- コーチングコース
スポーツリーダー
- スポーツトレーナーコース
アスレティックトレーナー(受験資格)

その他の資格

ジュニアスポーツ指導員(受験資格)/スポーツプログラマー(受験資格)/トレーニング指導者(受験資格)/キャンプ・インストラクター/(ADI)エアロビックダンスエクササイズインストラクター(受験資格)/レクリエーション・インストラクターなど

九州女子大学

家政学部

●人間生活学科

中学校教諭一種免許(家庭)/高等学校教諭一種免許(家庭)/テキスタイルアドバイザー(衣料管理士)2級受験資格/フードスペシャリスト受験資格/二級建築士受験資格/商業施設士受験資格/インテリアプランナー登録資格(実務経験2年)/ピアヘルパー受験資格

●栄養学科(管理栄養士課程)

栄養士免許/管理栄養士国家試験受験資格/栄養教諭一種免許/食品衛生管理者任用資格/食品衛生監視員任用資格/ピアヘルパー受験資格/フードスペシャリスト受験資格/栄養情報担当者(NR)受験資格

人間科学部

●人間発達学科(人間発達学専攻)

■乳幼児発達コース ■児童発達コース

小学校教諭一種免許/幼稚園教諭一種免許/特別支援学校教諭一種免許/保育士/学校図書館司書教諭/図書館司書

●人間発達学科(人間基礎学専攻)

■心理学コース ■国語・書道コース

図書館・情報コース
中学校教諭一種免許(国語)/高等学校教諭一種免許(国語・書道・情報)/認定心理士/社会調査士/学校図書館司書教諭/図書館司書/情報処理士/上級情報処理士

九州女子短期大学

子ども健康学科

幼稚園教諭二種免許/保育士/養護教諭二種免許/病歴記録管理士受験資格(初級)/医療管理秘書士受験資格/ピアヘルパー受験資格

子どもや保護者、先生たちからも信頼される養護教諭になる。

九州女子短期大学
専攻科1年

金城 夏紀さん
(沖縄県 向陽高等学校出身)

MESSAGE

養護教育学専攻ですが、より深く学んでさまざまな資格を取得するために、みんな頑張っています。仲が良くて学びが楽しい毎日です。

訪れる人すべてに、九州の良さを伝えるJR職員になる。

九州共立大学
経済学部 経済学科4年

〈JR九州内定〉

平山 亮太さん
(熊本県 荒尾高等学校出身)

MESSAGE

自由な時間をどう使うかがカギです。1～2年でしっかり勉強しておけば、3～4年で夢をかなえる道の選択肢が広がります。頑張ってください。

資格取得支援プログラム

生涯学習センターでは、就職活動支援の一環として各種の課外講座を設けています。就職に必要な各種資格・検定の短期間合格をめざし、優良22講座を厳選して開講。すべて学園内で開講されているため、限られた時間を、有効に活用できることが魅力です。1年間に複数の講座を受講することもできます。

とにかく早く一人前になって両親に恩返しする。

九州共立大学
経済学部 経営学科4年
(大学祭実行委員会)

中村 千香さん
(大分県 日田三隈高等学校出身)

MESSAGE

大学生活は楽しいことがたくさんあると思うので、自分をしっかりと持ち、やりたいことに積極的に取り組んで楽しんでください。

夢は、笑顔いっぱいの児童の支えになる保健室の先生!!

九州女子短期大学
養護教育科1年

須川 果歩さん
(大分県 大分鶴崎高等学校出身)

MESSAGE

大学で過ごした時間で、努力したことや一生懸命挑戦したことは、決して無駄にはならないから、夢に向かって頑張ってください!!

明るく楽しい授業ができる元気な先生になる。

九州女子大学
家政学部 栄養学科4年
(大学祭実行委員会)

國分 香里さん
(愛媛県 八幡浜高等学校出身)

MESSAGE

大学の4年間は、自分次第で何でもできる貴重な時間がたくさんあります。いろいろなことに挑戦してください。

「消防士になる」かなった夢を、もっと膨らませる。

九州共立大学
スポーツ学部 スポーツ学科4年
(北九州市消防局内定)

水原 源也さん
(福岡県 九州国際大学付属高等学校出身)

MESSAGE

いい仲間に出会い、ともに刺激しあい、努力しあってください。やる時にはやる、遊ぶときには遊ぶ。この切り替えが大事です。

ファッション業界で子どもに関わる仕事ができればいいな。

九州女子大学
家政学部 人間生活学科3年
(ファッションデザインサークル他)

原谷 綾さん
(山口県 徳山高等学校出身)

MESSAGE

私は大学で、サークル活動のほか被服、フード、建築、教職、保育や医療事務も学びました。やってみたいことがあったら何にでも挑戦してください。

子どもたちに負けないくらい元気な保育士になる。

九州女子短期大学
初等教育科1年

豊内 唯真さん
(島根県 益田翔陽高等学校出身)

MESSAGE

2年間はあっという間なので、一日一日を大切にしてください。みんなに好かれると良いことがあります。笑顔を絶やさずに!

P 競技を断念した少年が出会った、
アスレティックトレーニング

けがの多いアスリートだった。走り幅跳びでは大阪府で3位の実績を持ちながら、競技者としてのキャリアは高校時代で終わった。将来を模索しているとき、ある記事が目に入る。アメリカのアスレティックトレーナーの資格を日本人が初めて取得したというものだった。アメリカには、スポーツ選手を専門に管理する資格がある。しかも学問として確立されている。自身の経験から、アスリートの日常の管理や、けがの処置、治療法などに疑問を抱いていた少年は、アスレティックトレーナーへと、新しい道を再び走り出した。

しかし留学を決意した今から30年前は1ドル250円。アメリカ留学できるのは、裕福な家庭の子女か、企業から派遣される人などに限られていた。「最終的にはアメリカの複数の大学に直談判に行きました。やる気はある、お金はない、チャンスをくれと」。やがて熱意と努力が大学の扉をこじ開ける。「幸いにも来ていよいよという大学があつて、授業料免除で学ばせてもらいました」。

そこまで駆り立てたものはないだったのか。藤井准教授は語る。「明確な目標設定とそれを達成しようとした執念ですね。できない理由ばかり探してもしょうがないでしょう。家庭が特別裕福なわけではないし、すぐに留学できるほど英語ができるわけでもない。じゃあ、お金を貯めなきゃ、英語を勉強しなきゃ……振り返ると、誰も辿っていない道を歩んできましたね」。アスレティックトレーニングの中でも、藤井准

教授の臨床学的アプローチは数少ない方法論とされる。信じた道を真つすぐに進む。そこに実践に基づく説得力が生まれ、結果がついてきた。

P 数字ではなく、人を重視する
臨床学的アプローチ

アスレティックトレーニングとは、スポーツだけではなく身体活動すべてにおいてけがをしないように、また、けがをしたらどうしたらよいかを研究する学問である。

そのアプローチには、自然科学的な方法と臨床学的方法がある。起こったことへの対処にあたって原因を分析したり統計的な確率を重視するのが自然科学的、現場で起きていることをすべて引き受けるものは臨床学的アプローチと呼ばれる。

「自然科学は、事柄を細かく裁断して、最終的には統計的な数値を判断材料に用います。たとえば膝のけがをしたときに、手術をするのかしないのか。統計的には30%の人が手術が必要で、70%の人は必要ありませんなどと、数字で示します。一方、臨床学的な視点は異なります。何%の人にとって手術が必要かということ

カネカラグビー部▶

プロのアスレティックトレーナーとして指導した社会人チームのカネカラグビー部。Bリーグで優勝してAリーグに昇格、全国社会人大会に出場した。



Hitoshi Fujii

藤井 均

臨床学的アプローチによる

09 アスレティックトレーニングの確立をめざす

九州共立大学 スポーツ学部スポーツ学科 准教授

1962年、大阪府生まれ。全米アスレティックトレーナー協会公認アスレティックトレーナー資格取得。帰国後はプロ契約のトレーナーとして15年間活動。計画どおり40歳で教員となる。好きな言葉は、真ん中を抜ける、乗り越えるという意味のgo through。休日は夫として親として家族とともに過ごす時間を大事にしている。

ではなく、今の私に手術が必要かどうか選手は知りたいわけです。臨床学的には、判断の際にどんな条件を加えていきます。その人が今何歳で、あと何年競技をしようとしていて、次の試合の重要性はどれくらいなど、その人の持っている条件を加えていつて、その人にとって今どうすることが必要なかを考えます」。藤井准教授は過去の分析結果ではなく、目の前の個人を診るというスタンスをとる。

P ゼミのタイトルは「実践」
アスレティックトレーニング

自らの体験が根底にある藤井准教授のゼミナールは、なによりも実践を重視する。「まずやってみようというのが、私のゼミの特長です。何かを覚えるだけではなく、ちゃんとできるようになるということが大事なんです。アスレティックトレーナーは対人援助職なので、同じ条件はありません。相手も違うし、相手の状況も違うし、だからこそ臨床学的アプローチが必要なんです。こうすればうまくいくんじゃないかとシミュレーションばかりしていても、学びはありません。たとえばテープを巻いても、きついたり言われるかも知れないし、緩いと言われるかも知れないし、人によって違う。実際に他人に関わることで他人からフィードバックを得ることが学びになるのです」。

藤井准教授の言葉を聴いていると、アスレティックトレーニングを通じて、あらゆる角度から人を診て、人を理解し、援助することによって、自分の人間力を高めるこそが目的だと感じる。実際、学生には「アスレティックトレーナーにならなくても良いと言っています」。

今、目の前の課題に、
最良な方法を突き止める。
統計よりも実践が、
エキスパートを育てる。

日本のアスレティックトレーニングの研究は、まだ途上にある。「だから、正しくできるところを見せて、伝える。それが新しいことを学んだ人間の役割」。

藤井准教授は、温和な表情の熱血漢だった。

他人と関わることで学んだことは、どこでも活かせる。教員になろうが、販売員になろうが、営業職になろうが、すべて相手があつての職業だ」と教える。

ゼミの学生との話題は豊富だ。「どうでもいい話もたくさんします。大切な話をするのは当たり前前、教員と一見重要でないとされるような会話ができることは、学生の成長の証だと思っています。重要でない話ができる中で良い関係が育つと思っています」。先生に相談があるのか、研究室の前で待つ学生たちの明るい表情にも、ゼミナールの一体感を見て取ることができた。

現在、日本体育協会公認のアスレティックトレーナーは約1,500人。その狭き門に挑戦したゼミ生の一人が一次試験にパスした。実践教育は確実に伝わり成果をあげている。

Looking Good Goods!

見たいモノ聞きたいコト

アメリカで取得したアスレティックトレーナーの公認資格書（左）、この分野の最先端を学ぶべく単身渡米し資格を取得。アメリカの大学に直談判して入学するなど、紆余曲折の末に自身の熱意と行動力で手に入れた。右は帰国後日本国内で取得した資格書。



興味を持つことがすべてのスタート。 次のステップは 実践から見えてくる。

障がいを持つ人々が普通に生活できる社会を実現するための人づくり。障がい者サポートの現状を実感しながら生活している言葉には、迷いのない説得力があった。

P 体験で実感したことしか、話せない、伝わらない

専門は、障がい児保育、障がい児・者福祉である。「障がいを持った子どもたちを、どのような視点で保育・教育していくか、その子たちが大人になったときに、地域で通常の人たちと同じような生活を送るために、保育士や幼稚園でどのような教育が必要かということがテーマです。その時期その時期を個別に考えるのではなく、幼児期、学童期、青年期と、障がいを持った方の人生をトータルでいかにサポートしていくかということ、そのために必要なことを研究しています」。口調にはけれども味がない。

矢野教授の弟には自閉症という発達障がいがある。不躰を承知で言えば、研究分野と毎日が密接に関わり合っている。「現実の社会は、障がいを持った方が生活して行く上のサポートに足りないことがいっぱいあって、それを実感しながら生活していますから、私の研究はそこが基盤になっています」。人がある分野について追求しようと思いつきかけは、さまざまである。

きっかけが、その人の実体験から生まれたものであったり、その人の生活と深く繋がってあればいるほど使命感が強くなり、より深く研究できるのではないだろうか。「分野によってももちろん違いはあると思いますが、とくにこの分野に関しては実感として福祉の体制がどうなのかとか、そういうことを体験していないと、人に話すことができないし、学生に伝えることもできないと思っています」。自己紹介のときには必ず「私は弟に障がいがあるのでこの分野を研究しています」と話すようにしている。そこからがスタートという思いで。

P 人のことを自分のことのように考える感性・「共感力」を育てるのは実践から

根底に他人を思いやる心、共感できる心を持つということ。それを学生に理解してもらうために、矢野教授は講義とともに実習の重要性を強調する。

保育士の資格をとるために、実習は児童養護施設や乳児院に特化して行くことが多い。が、

矢野教授の場合は障がいを持った方の施設も採り入れて行ってもらう。「学生は、最初は怖い！嫌だ！と言いますが、実習から帰ってきたときには変わっています。すると障がいを持った方が、道で不思議なことをしているも「怖い」のではなく、その行動が理解できるようになりま

す。また、実習で出会った方たちとの体験を通して、その方の良いところ、支援が難しいところは、幼児期にどのような教育が必要なのかということを考えるきっかけになると思います。幼児期の環境はその人の人生を左右するものだということは障がいをもつ人たちにもあてはまるということ、実習を通して学んでほしい。そのような自覚をもった保育者、教育者になってほしい。そのためには、専門性と人間性という2つの車輪が絶対に必要です」。

ボランティア活動も「共感力」を高める教育の一環だ。障がい児を対象とした活動を月に1回、企画・運営している。「もともとは保護者の方々のサークルから依頼されて始めたんですが、実際に子どもたちの担当として、ふれあいがらいつしよに楽しむ活動を続けています。保護者の方に喜ばれ、子どもたちも楽しみにしてくれています。学生たちには、子どもたちの気持ちに寄り添って接することが第一と話しています」。今年から新しく始めるゼミでも、学生に多くの体験の場を提供しそこから「気持ちに寄りそう」とはどういうことなのかを考え、「共感力」という感性を育ててほしいと思う。

P 母校としての支援体制、リカレント教育の必要性

もちろん、講義も疎かにはしない。教室では

学生に興味を持たせることに注力する。

「私の日常をできる限りコミカルにお話しすると、学生

は重いテーマなんだ

けど興味を持って

くれます。そこが

第一歩なんです。

マイナスの面でも

人生の中でプラス

に変えて行くしかないわけですから。も

しかして、あなたの子ども

や孫に障がいがあるかも知れない

し、家族としてそういうことになったらどうなの

かな？というところから、福祉とか障がいを持

った人の問題を身近に捉えてほしいと思ってい

るので、それを常に心がけて話しています」。

卒業生が母校を訪れて在校生と懇談するキャ

リアモデル報告会というものがある。学生の「在

学中にもっと勉強しておけば良かったと思うこ

とは？」という質問に、障がい児教育に関して

もっと勉強しておけば良かったという答えが返っ

てきた。やはり現場において必要なことなのだ。

今、矢野教授はリカレント教育（卒業教育）の

必要性を感じている。「卒業2年、3年の人を見

て感じるんですね。理想を習って、現実ではでき

ない悩み。その壁で苦しんでいるんです。そう



矢野 洋子

Yoko Yano

共感できる心を育む。
自身の体験に基づく言葉で、
10 少しずつ確実に。

九州女子短期大学 子ども健康学科 教授

大分県出身。主要担当科目は社会福祉原論・障がい児保育・保育実習指導・児童福祉他。障がいのある家族を支える体験からこの道を志す。夢は、教え子たちと協力して障がい者が通えるやすらぎの場所をつくり、心のこもったサービスを提供すること。



Looking Good Goods!

見たいモノ聞きたいコト

学生が居眠りするの、授業が退屈だから。そう考える矢野教授は、自らのライブラリーの中から、伝えるべきだと感じた映像作品などを積極的に講義で使用する。ほとんどの学生たちは共感し、話題にしてくれる。共感する心はすべての人が持っていると感じている。

課外で輝く Active Student's Report

07



ともに戦ってきたユニフォーム。バレーボールのキャプテンナンバーは1、下に真一文字が入る。牽引してきたチームの飛躍を後輩に託し、今年からプロアスリートの道を駆け登る。

語り口は朴訥である。言葉のテンポからは、コート内でアグレッシブに躍動する姿を想像できない。しかし、アスリートとしての実績は

抜群だ。中学選抜→高校国体→九州選抜（大学3年次）と着実にステップアップしてきた。シャイな表情とは裏腹に瞳の奥には「コートの中で力を出し切る」という強い信念が燃えている。小学生の頃からバレーボールを追いかけてきた。

ポジションはセッターからアタッカー、そして現在のセンターへ。度胸、応用力、機転、瞬時にして全体を把握する視界の広さが監督にかわれた。「つなぐことがバレーボールの神髄」と語る。そのプレーは、きつと潔く迷いがな

に違いない。昨年

はキャプテンとしてチームをまとめ、インターカレッジでベスト8まで進んだ。心に残る大会だった。結果は「ギリギリの勝負を重ね、戦い抜いた達成感」に満たされた。勝たなければならぬ試合で苦戦する。その経験と反省が強豪相手との互角の勝負につながる。ギリギリの経験がチームを強くすること、ここぞの時に団結できることこそチームワークであることを学んだ。

◎九州共立大学（バレーボール部キャプテン）

つないでつないで、決める快感。
ギリギリの勝負で
チームも個人も強くなる。

友だちの誘いで始めたバレーボールが、いつしか生活の中心になった。バレーボールが好き。二直線のひたすらなプレーは、やがてキャプテンとしてチームの中心で存在感を増した。今、卒業後もバレーボールができる幸せを胸に、プロの世界へ飛び込む。

取り組み姿でチームをひとつにした。メンバーの気持ちバラバラになろうとしたことがあった。「ただバレーボールがしたいのに」。自らの思いを抑えながら、とことん話し合っ

て乗り越えた。コートの中で、そしてメンタルの部分でも、センタープレーヤーの重責を果たした。

今年は、チームの中からただ一人、プロとしての第一歩を踏み出す。所属チームは、Vリーグのチャレンジリーグで戦うフォレストリブス熊本。練習に参加して大学のチームとの違いを感じた。プロ選手としての自覚、練習の厳しさと質の高さ。もちろんそれは望むところだ。特定のプレーヤーではなく、バレーボールに打ち込むメンバーたちの日常生活を尊敬する。大学時代以上にバレーボールに集中できる環境に飛び込める幸せを実感しながら、夢は大きく膨らむ。

卒論のテーマは「体幹トレーニングがジャンプに与える影響」。「バレーボールしかやってこなかった」。そう言い切り、さらなる高みへのジャンプアップをめざす。



この腕で
夢をつかむ。
未来への
夢をつなぐ。

大熊 亜希

大熊さんの思い出 MEMORIES



大学生活4年間の集大成、インターカレッジ。チームを引っ張り、諦めず、踏ん張ってベスト8に食い込んだ。本当のチームワークとは何かを学んだ大会のスナップ。



九州共立大学
スポーツ学部スポーツ学科 4年

大熊 亜希さん

Profile

佐賀県立鳥栖商業高等学校出身、高校時代のプレーが監督の目に止まり、特待生として入学。4年次にはキャプテンを任せ、ひたむきなプレーでチームを鼓舞する。夢はプロ選手として活躍することで人々に夢を与えること。子どもたちを対象としたボランティア活動にも興味を持つ。

◎九州女子短期大学（バスケットボール部マネージャー）

コートではなく

ベンチでプレーすることを選んだ。

マネージャーの気配りは、
実社会での即戦力に。

自ら選んだマネージャーというポジション。

当初は、プレーへの未練を感じたが、

やがてチームを支えている自分に誇りを感じるようになった。

メンバーのために自分は、何ができるのか？

つねに考え行動してきた経験を実社会で活かす。



バ

スケートボール一家に育った。父母のDNA

は子どもたちにも正確にパスされ、家族のチームワークは抜群だった。スポ根物語にありがちな「かんなんしんく」難難辛辛を乗り越えて、といったイメージはまったくない。厳しく頼りになる父、穏やかで細やかな母、ムードメーカーの弟、堅実な妹……。家族としてそれぞれのポジションで役割を果たして、まとまっていた。それは、ごく自然なことだった。

小・中・高と9年間バスケットボールに親しんできた。九州女子短期大学では、九州共立大学・九州女子大学の混成バスケットボール部に入部。そこで、自らマネージャーを買って出た。最前線のプレーヤーからベンチで支えるポジションへ。「マネージャーがいなかったこ



ともあり、小さな頃からプレーヤーとして打ち込んできたので、立場を変えてチームの役に立ちたい」と思った。注目を集めるより、チームをサポートすること。引張るのではなく支えることの大切さ。自分に合ったポジションに気づく。

学生連盟ではバスケットボールの大会運営にも携わってきた。チームの勝利だけでなく大会を成功裡に終わらせる苦労やプロセス、そして達成感を味わった。ひとつのことを成し遂げるために「次は何をしたらいいのか。つねに考えながら活動」してきた。試合や大会を、させてもらっているという感謝の念が自然に生まれてきた。謙虚な心、細部と全体を見る目が培われていった。よろこびを感じる瞬間は、関係者から「ありがとうと声をかけられたとき」だ。

この春の就職はすでに内定している。就職活動について「今までにやってきたことを自信をもって面接で話すことができたので、思いは伝わったと思った」と振り返る。新社会人とは思えない落ち着いた態度や表情は、マネージャーの経験と無関係ではないだろう。

大学の講義だけでは習得できない「気配り」という能力が認められた職場は、保険会社の営業職。いわば顧客の人生をサポートする仕事である。選手一人ひとりのコンディションに気を配るマネージャーとしてのスキルが活かされることは間違いない。「保険をみっちり勉強して、お客さまがどう考え、何をして欲しいのかを理解して、ニーズに応えていきたい」。プロフェッショナルの自覚は、すでに芽生えている。

胸に刻んだ Box-Out。
チームの心が
ひとつになった。

UNITY NOW!
BOX-OUT
LIBERTIES 2010

MEMORIES 津田さんの思い出



胸にBox-Outの文字で、心をひとつに。ゴール下でボールの落下地点に入れないように相手を押し出すプレー「ボックスアウト」をユニフォームの胸に刻み、課題のプレーを意識しながら克服した。

九州女子短期大学
初等教育科 2年

津田 あゆみ さん

Profile

熊本県立大津高等学校出身、小学校4年からバスケットボールを始める。大学主催のニューイヤーキャンプでバスケットボールの練習試合に参加したことをきっかけに進学を決める。めざすは、仕事をこなし経済的にも精神的にも自立した女性。



贈る言葉、送る想い

同じキャンパスで学んだからこそ、分かることがある。
伝えたい想いがある。

この丘に吹く風を呼吸し、ここから巣立って、いま、さまざまな世界で活躍している先輩たち。
彼らが、その熱い想いを、言葉にこめて贈ってくれました。

我々の世界も競争社会の中で日々活動していますが、大学時代に野球で養った経験が自信となり、いかなる苦難も乗り越えられる力になっています。また私についてきてくれるすばらしいスタッフの下支えがあることにも、本当に感謝しています。

私は昭和59年に経済学部経営学科を卒業し、地元（山口）の金融機関に就職しました。私自身野球が大好きで高校3年の地区予選敗退を機に、できればもう少し野球を続けたいという一心で、九州共立大学硬式野球部の門をたたき、4年間大学野球を経験させてもらいました。この大学4年間の経験で得たものは大変大きく、今日まで私の心の中では自信となっており、まだまだ未熟者ではありますが、現在に至っております。

当時は今のような画期的な設備も内容も整っておらず、その中で、苦しい、辛い経験を共にしたチームメイトたちは私の大切な財産と思っています。また、同大学の仲里監督、上原コーチをはじめとする、スタッフ、選手の方々の力をお借りして、年に1回山口にて野球教室を開き、子供たちに野球を通じてふれあうことができることも本当に感謝の一言につきません。

自信の構築と人間性の向上

努力は実を結ぶ

私は、家政学部管理栄養士専攻を昭和57年度に卒業しました。現在、給食受託会社において栄養士、管理栄養士の育成指導にあたっています。「自律処行」。九女時代に自立する事をご指導頂きました。服装、立ち振る舞いにも厳しいチェックを受けた事を懐かしく思い出します。

当社は、今年度も20余名の新入社員を迎えますが、最近の新入社員の傾向として指示待ち族がかなり増えています。言われた事は出来るがそれ以上は動かないと言う事です。社会に出ればそれでは通用しません。常に考え動く事、使える人間・頼れる人材となる事、企業は、即戦力を求めます。「仕事ができる」と信じる心と、周りへの気配りが仕事を楽しくステップアップさせていく力となります。

大学時代は人間形成の時期だと思います。まだ目標が定まっていな方は、自分の進んだ学部です



昭和57年度卒 九州女子大学
家政学部家政学科 管理栄養士専攻
崎山 栄子
富士産業株式会社 九州事業部
栄養衛生課 次長

かり専門分野を磨き、そして多くの先生方と話し、多くの友人と語り、多くの地域の方々とふれあい見聞を広げ、人間として大きく成長してください。必ず目標が見えてきます。そして、社会人としての基本マナーを身につけてください。努力は必ず実を結びます。皆様のご活躍を期待いたします。



昭和59年度卒 九州共立大学
経済学部経営学科
永田 淳
萩山口信用金庫 宮野支店 支店長

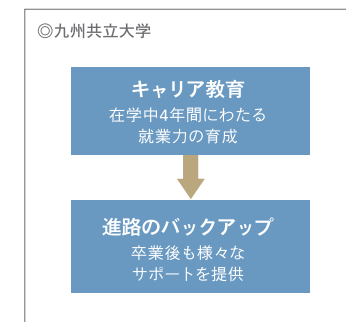
在学中の学生の方々には、是非何か一つ打ち込めるものを見つけて一生懸命努力してもらいたい。その中で、自信と人間性をしっかり確立していただき社会に胸を張って出てもらいたいものです。

九州共立大学、九州女子短期大学の取組が、平成22年度「大学生の就業力育成支援事業」に選定されました。

FROM 九州共立大学・九州女子短期大学

■九州共立大学

在学中に積極的なキャリア教育を実施している「生涯キャリア支援による就業力育成」の取り組みが文部科学省の評価を受けて選定されました。5年間にわたる文部科学省の支援のもと、4年間の在学期間を通してキャリア教育

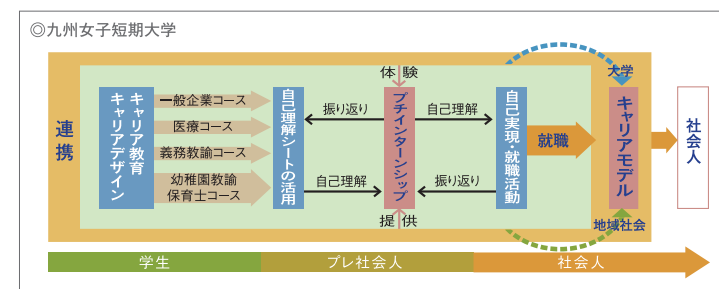


に力を入れ、卒業後の進路についてもバックアップを行うなど、学生一人ひとりに合ったさまざまなサポートをしています。

■九州女子短期大学

学業だけでなく、就業力を育成する取り組みが評価を受けました。テーマは「育ての絆—地域力を生かした就業力育成—」。キャリア

教育を土台に、地元商店街の協力を得てプチインターンシップを実施し、社会人としての準備を整えた「ブレ社会人」を育成して社会に送り出します。九州女子短期大学は、平成21年度に選定された九州女子大学とともに、就職に強い“九女”として体制の充実を図っています。



Liberty Top!cs

【トピックス】
福原学園の“いま”をお知らせします。

福岡ソフトバンクホークス
柴原洋選手が、アオダモの
植樹を行いました。

和田翔吾さん(スポーツ学部)が、
広州アジア大会において
銀メダルを獲得。

山本華世氏が、
昨年に続き2011年も、
学園特別講師を務めます。

FROM
九州共立大学

1月8日(土)、本学卒業生である柴原洋選手が本学を訪れ、アオダモの植樹式を行いました。アオダモは、プロ野球、大学野球、社会人野球で使用されるバットの原料となる木で、柴原選手らが発起人となった「ONE'S プロジェクト」※の第1弾となる「夢プロジェクト」として、苗木15本を植樹しました。

※「みんなの力をひとつに集めて最大の力を」をコンセプトに、立ち上がったプロジェクトで、柴原選手の他、Jリーグ柏レイソルの布部陽功コーチ、セレッソ大阪の播戸竜二選手が発起人となっています。



FROM
九州共立大学

2010年11月12日(金)から中華人民共和国広州市にて開催された第16回アジア競技大会のボウリング競技において、和田翔吾さんが見事銀メダルを獲得しました。12月6日(月)に福原弘之学長を訪ねてメダル獲得を報告し記念撮影、また、本年1月12日(木)には、北橋健治北九州市長を表敬訪問しました。市長からは「次の大会では、ぜひ金メダルを!」と激励を受けました。



FROM
九州共立大学
九州女子大学・九州女子短期大学

山本華世氏が、本年も福原学園の特別講師を務めることになりました。2010年は、リパティ第3号で大学1年生たちと福岡のことや夢などについて大いに語り合ったほか、各大学・自由ヶ丘幼稚園の入学式での来賓あいさつ、自由ヶ丘高校文化祭への飛び入り参加、九州女子大学キャリアデザイン科目におけるリレー講義の講師など、多方面で活動していただきました。本年も豊かな経験と明るいキャラクターで、さまざまなイベントを通して福原学園を活気づけていただきます。

